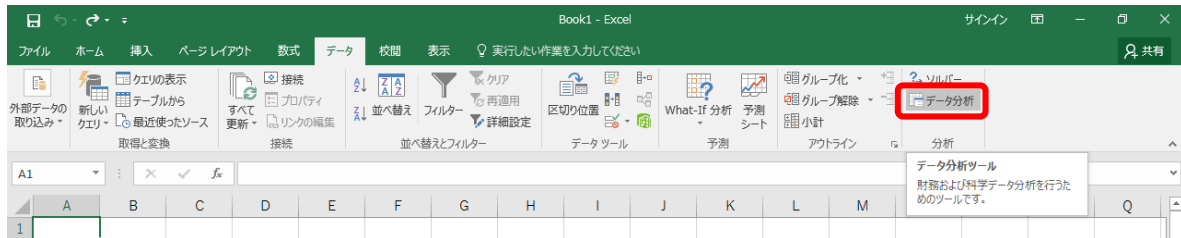


分析ツールを使えるようにする手順

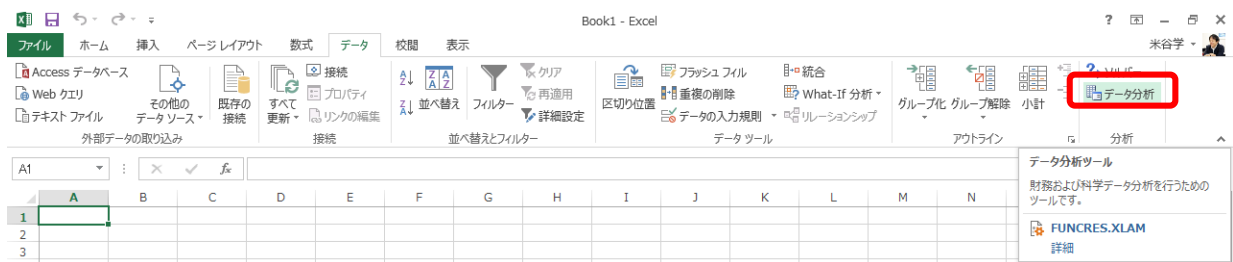
1. 分析ツールのアドイン接続方法

「データ」タブの「分析」グループから、「データ分析」のメニューが表示されていれば、分析ツール（データ分析機能）を利用することができます。

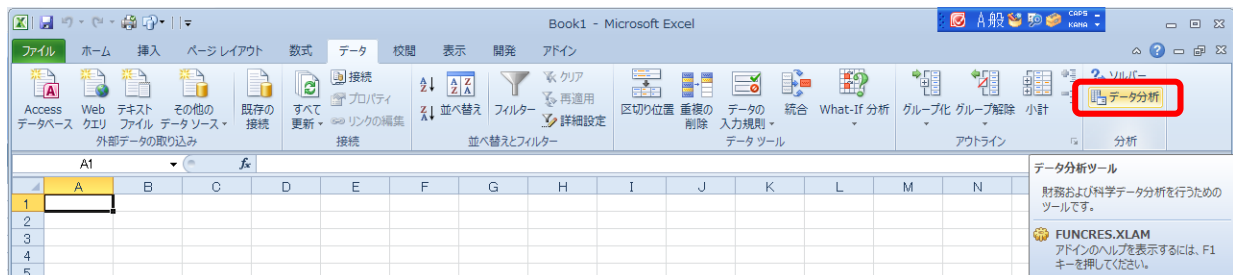
Excel2016 の例：



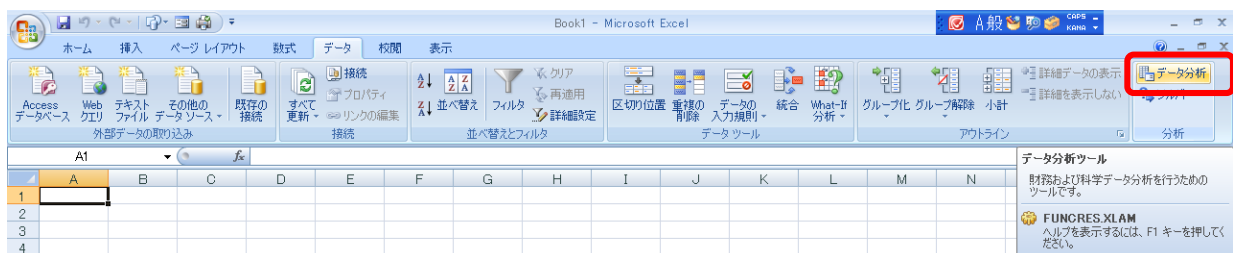
Excel2013 の例：



Excel2010 の例：



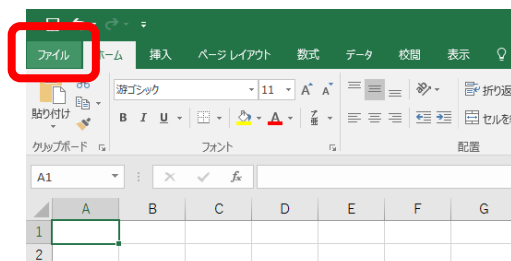
Excel2007 の例：



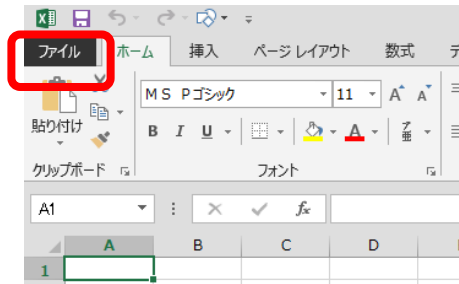
メニューの「データ」タブから、「分析」グループの「データ分析」のメニューが表示されない場合は、これらの機能がインストール（アドイン接続）されていません。以下の要領でアドイン接続を行います。

- ① 画面左上の「ファイル」メニュー（Excel2007 の場合は「Office ボタン」）をクリックします。

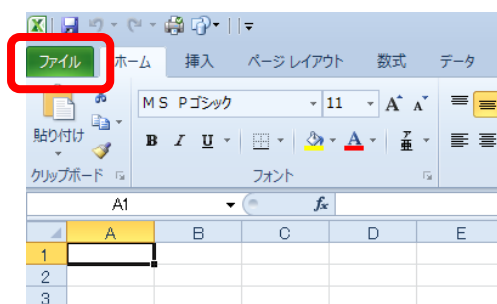
Excel2016 の例：



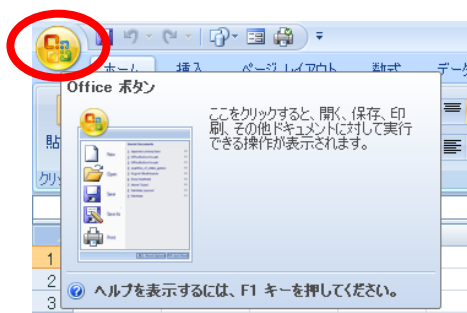
Excel2013 の例：



Excel2010 の例：

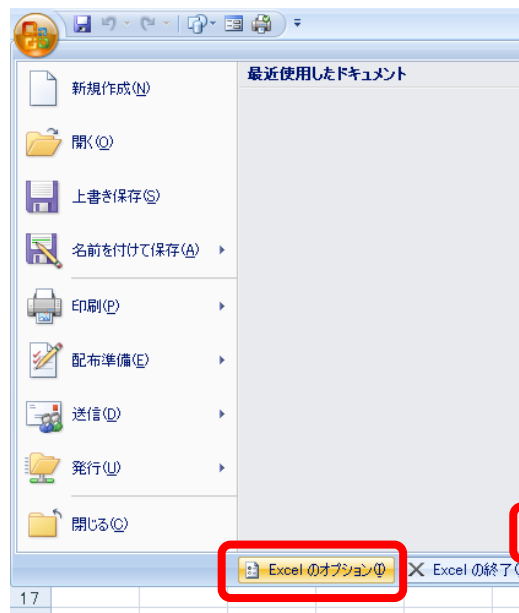


Excel2007 の例：

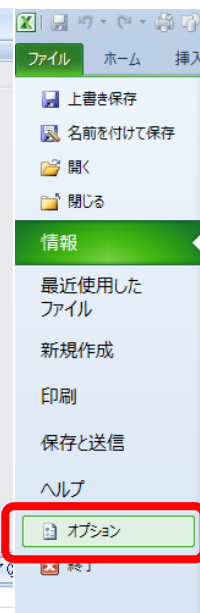


- ② 「オプション」(Excel2007 の場合は「Excel のオプション(I)」)をクリックして、選択します。

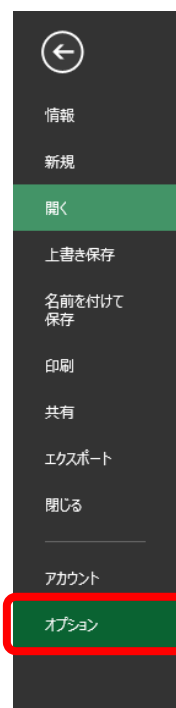
Excel2007 の例：



Excel2010 の例：



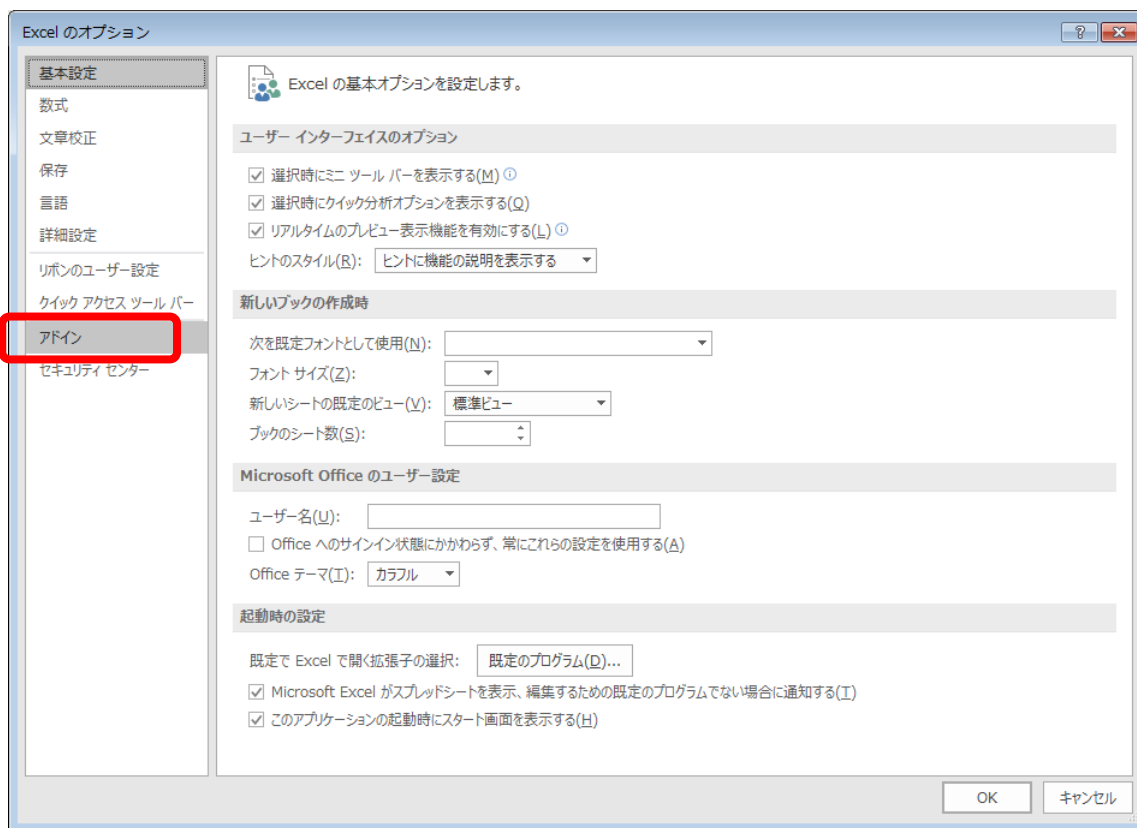
Excel2013 の例：



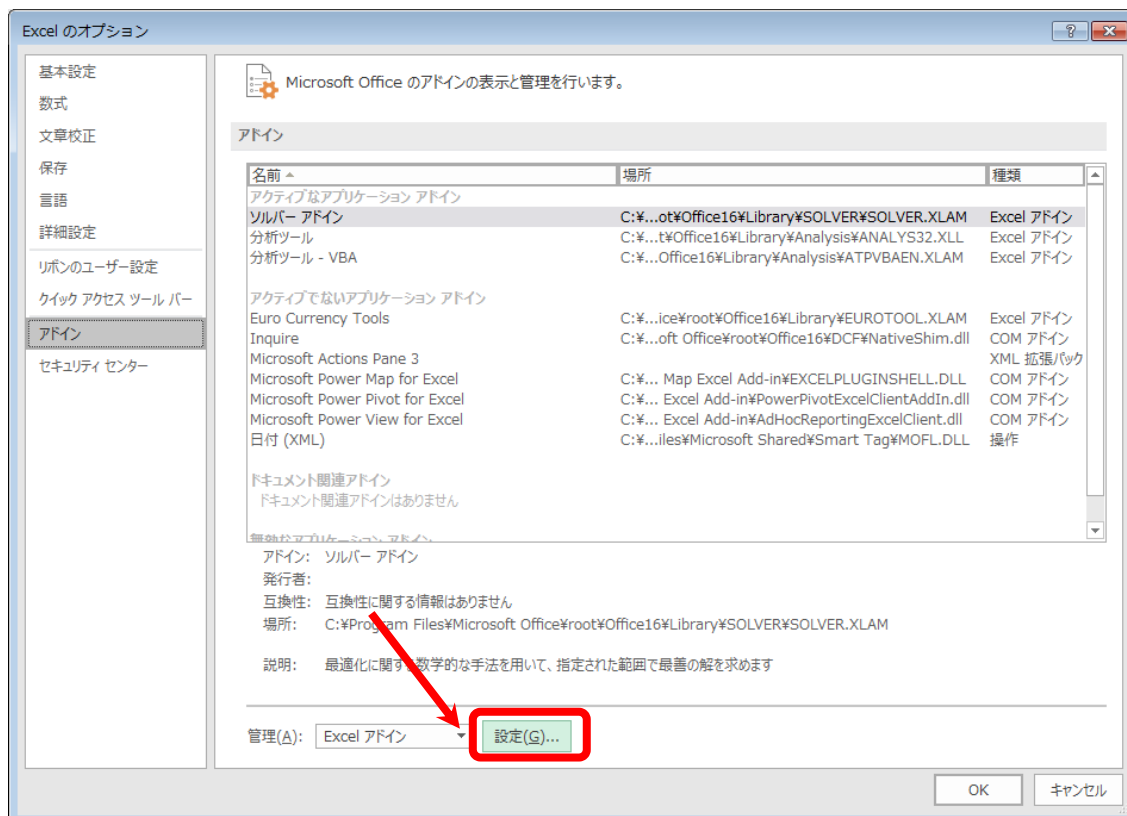
Excel2016 の例：



- ③ 「Excel のオプション」画面の左側「アドイン」をクリックして選択します(図は Excel2010 の例です)。



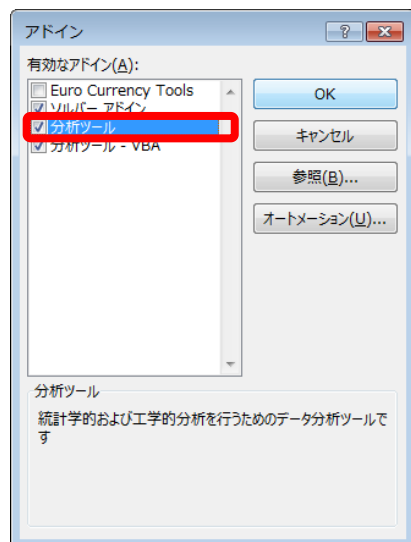
- ④ 「Excel のオプション」ウィンドウの下側「管理」で「Excel アドイン」が選択されていることを確認して、「設定(G)...」をクリックします(図は Excel2010 の例です)。



- ⑤ 「アドイン」ウィンドウが表示されます。ここで「分析ツール」をクリックしてチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

画面では「分析ツール - VBA」にもチェックを入れています。データ分析ツール機能を使うのであれば、「分析ツール - VBA」へのチェックは無くても問題ありません。

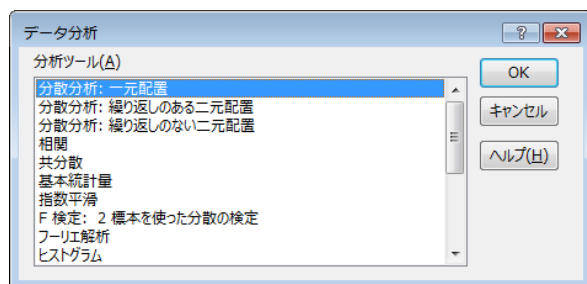
なおマクロやアドインプログラム(xlam 形式のファイル)の動作には、「分析ツール - VBA」へのチェックが必要です。



正常に「分析ツール」のアドイン接続が行われた場合は、「データ」タブをクリックすると、一番右端に「分析」グループが追加され、「データ分析」メニューが追加されます。

「データ分析」メニューをクリックすると、次のように表示されます。

●表示されたデータ分析(分析ツール)ウィンドウ:

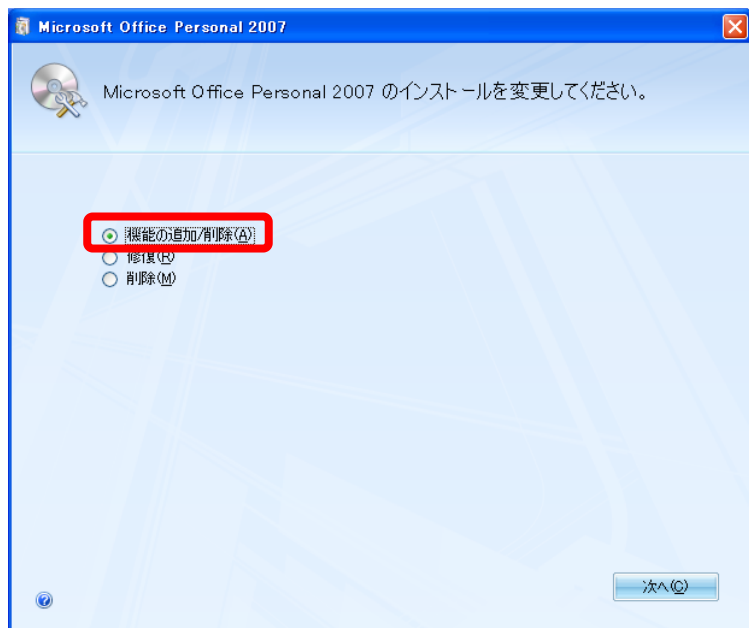


2. データ分析ツールをアドイン接続できない場合

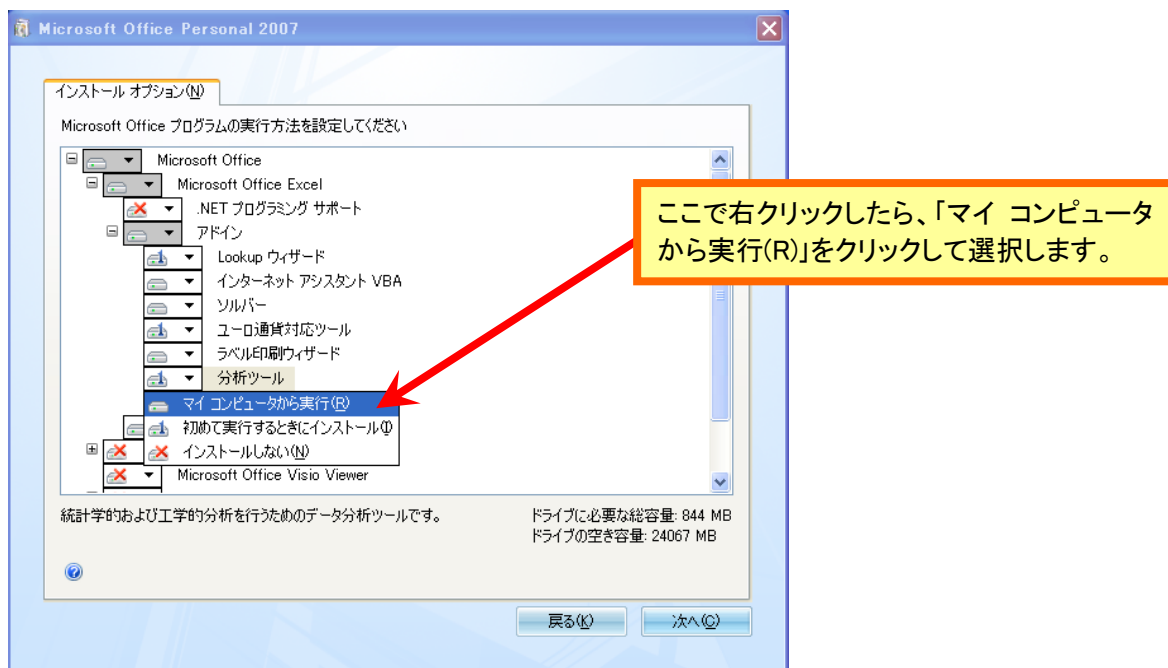
アドイン接続を試みたとき、Excel(または Microsoft Office)をパソコン本体にインストールした際に使用した CD-ROM(Office2010 の場合や、2013 のメディアがある場合は DVD)を CD/DVD ドライブへ挿入することを要求されることがあります。

その CD-ROM または DVD をドライブに挿入すると、自動的にセットアップ画面が表示されます(自動で表示されない場合は、本体付属の「スタートガイド」または「お使いになる前に」で「セットアップ画面が自動的に表

示されない場合」をご覧ください)。以下の画面が表示されたら、「機能の追加/削除(A)」をクリックして選択し、「次へ(C)」をクリックします。画面は Microsoft Office2007 の例です。



「インストール オプション(N)」ウィンドウが開きます。Excel の「アドイン」の「分析ツール」の部分で右クリックし、「マイ コンピュータから実行(R)」を選択して、「次へ(C)」をクリックします。



インストールが進み、完了のメッセージが表示されれば、「分析ツール」機能の追加が完了です。「データ分析」メニューが正しく表示されていることを確認しましょう。

- なお Excel を使用中、分析ツールのアドイン接続を自ら外していなくても、「データ分析」のメニューが表示されなくなることがあります。その場合は、一度アドイン接続を外し、もう一度アドイン接続をさせます。